

こもれび・komorebi・木もれ日 総合建設
 株式会社 日向建設 ひゅうがけんせつ
 〒247-0061 神奈川県鎌倉市台1-10-4
 http://www.hyuga.co.jp どこまでが夢ですか
 TEL 0467 (47) 5454 FAX 0467 (44) 0303

今月の特集

「リファイン建築」の勧め
 日向建設で施工する大規模リフォームは、リファイン建築として今注目されています。店舗付き住宅だった建物が、ハイブリッドソーラーハウスのエコ住宅に生まれ変わります。



旧店舗の外観



お嬢様も交えて地鎮祭



いよいよリフォーム開始

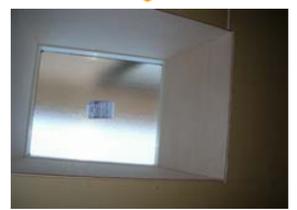
今回ご紹介するのは、施主様がお住まいになりながら全面リフォームをされるお宅です。海に程近いところにある店舗兼住居。長年営まれてきた飲食店を畳んだご夫婦は、店舗部分も住居に作り変え、住み心地のよい家にしたいとのご希望です。娘さんが日向建設より資料を取り寄せて、ご両親に勧めてくださいました。味で評判のお店の最終営業日には、なごりを惜むお客様が長蛇の列になったそうです。今回は1階部分のリフォームについて特集をいたします。



天窗を取り付けました！

下から見上げた所

1階部分
 浴室
 工事を進めていくうちに、最初は感じなかった部屋の暗さが段々と気になりました。予定外でしたが、施主様に相談の上で天窗を取り付けることにしました。下の写真で室内が明るくなったのがおわかりいただけますか？お客様と意見交換しながらする手作り感覚のリフォームならではの良さです。



綺麗に仕上がりました



リファイン建築(大規模リフォーム)は、ここまで出来ます！

間取りの変更もリファイン建築の特徴。部屋を大きくしたい・どうしても柱が邪魔な場合など、ガッチリ補強をしてその柱を抜く事が出来ます。

確実な耐震補強工事を行い、蓄熱式床暖房を敷設し、樹脂枠ペアガラスのLow-Eタイプを使用します。また、壁面には全面的に断熱材をしっかりと入れます。このような工夫をすることで24時間快適に暮せる、省エネでエコな家ができあがります。



国土交通省の監修に基づく方法で確実な耐震補強工事を行っています。



断熱材と樹脂枠ペアガラスのLow-Eタイプ(遮熱性と防犯性に優れたもの)



蓄熱式床暖房のパイプが敷設されました。蓄熱コンクリートから出る輻射熱はひなたぼっこの気持ちよさです。

ご夫婦がお住まいになりながらの全面リフォーム。1階リフォーム中は2階で生活です。

1階の工事に取り掛かる前に、生活に必要なものと不要なものに分け、とりあえず使わないものは倉庫に保管します。ライフラインを2階に移動し、普段の生活が出来るようになります。

2階の簡易台所



<1階改装前の厨房>

1階の業務用キッチンも改装後は、使いやすいシステムキッチンになりました。



<新しい浴室>

リフォーム開始後、不便を少しでも軽くするため、1番に浴室のショールームを見に行ってください。お風呂場を完成させました。ここがないと自宅に入浴できません。この時は1階部分にまだ照明が付いていませんでしたが、月明かりで入浴ができたそうです。

<床の材料>



当社では、いつもお客様により床材をお勧めしていますが、今回は上質のカリンを使用します。艶やかで深みのある茶色の美しい木材です。天然の木材なので、色は一定ではありません。並べ方は大工さんの腕の見せ所です。

生活をしながらのリフォームはなかなか大変といわれますが、こちらのお宅ではどのようにして、この時期を乗り越えていられるのか…奥さまにお話を伺いました。

- Q:リフォームをされている中での毎日の生活はご苦労ではいらっしゃいませんか？
 A:全然そんなことはないわよ！自分の家が出来るのを毎日、眺めながら暮せるのよ。楽しいわよ(^^)
- Q:台所が使えないのでは、お食事が大変ではないですか？外食をされたり、お弁当を買われたりしていらっしゃるのですか？
 A:そんなことはしていませんよ。毎日、ちゃんと作っていますよ。
 Q:ええっ、どうやってなさってるのですか？
 A:カセットコンロで(^^)昨日はプリの照り焼きを作りました。先日はお向かいの八百屋さんにごーヤが出てきたのでごーヤチャンプルーを作ったんですよ。
 A:まるで毎日キャンプのようだし、今どこをどう作っているのかを職人さんに聞くことができるもの、毎日が本当に楽しいわよ。と話してくださいました。奥さま、すごいです☆☆

ご主人は先日、奥さまがお留守の時に、お店をやっていた時分に作り置いてあった餃子を冷凍庫から取り出して、やはりコンロで焼いて召上がったそうです。全て毎日コンロで自炊をされてそれを楽しまれています。ご商売をなさっておられたので人(=職人さん)の出入りに慣れておられるのかもしれませんが、とはいえ、「楽しむ」ことが乗り切る秘訣のひとつなのでしょう。玄関先の立ち話の輪の中にはいつの間にかご近所の方も参加されて、鎌倉の海に近い土地柄らしいのでしょうか、おおらかな近所づきあいを感じてうらやましく思いました。お風呂が未完成の期間にはお隣のお風呂をお借りしていたそうです。

一階のリビングが完成した暁には、朗らかでおおらかなご夫婦のお人柄で、きっと沢山のお客様がお見えになることではないかと思えます。お盆を過ぎ、全面リフォームも折り返し地点となりました。暮ししやすい快適な住まいが早くできあがるように、がんばっていきたくと思います。

鶴岡八幡宮の大銀杏—その後



だきました。八幡さまでは「親木が子木の成長を隣で見守る姿」が見られます。我が家では破魔矢と共に、家族を見守ってほしいと勝手に願っている次第です。

前回「こもれび」でお伝えした大銀杏倒伏。4月に入って元木の根元に萌芽が確認されたと伝え聞きました。以来、次々と「ひこばえ」が増え続け、また移植した幹からの新芽も順調に成長しているようです。先日、八幡さまにて大銀杏再生のための寄付を受け付けていることを耳にし、早速同って、倒伏したご神木の枝を分けていただきました。八幡さまでは「親木が子木の成長を隣で見守る姿」が見られます。我が家では破魔矢と共に、家族を見守ってほしいと勝手に願っている次第です。

■編集後記

材木座の現場がいよいよ大詰めに入ってきました。リファイン建築を進めている住宅ですが、住みながらにしてその心地よさを体感してもらっています。工事中にもかかわらず、一階の快適さには驚きです。断熱性能の高さは想像以上でした。この夏の暑さも、小さな家庭用エアコン1台で十分です。断熱材と窓に性能の良いものを取り付けることによって、エコ住宅のお手本の家に生まれ変わりました。施主様の協力で、街中にも関わらず順調に進捗しています。完成しましたら、建て替える必要の無いリファイン建築の全てをご覧いただけると幸いです。